

議員全員協議会会議録	
1 開会日	令和3年10月15日 午後 1時30分 開会 午後 2時43分 閉会
2 場 所	本会議場
3 出席議員	竹内恵美子 清田 文雄 吉川 重雄 石川 則男 吉川 諭 二宮加寿子 奥津 勝子 鈴木 京子 玉虫志保実 飯田 修司 高橋 英俊 柴崎 茂 鈴木たまよ 渡辺 順子
4 説明員	町側出席者 中崎 町長 宮越 副町長 熊澤 教育長 佐野 政策総務部長 齋藤 参事(政策秘書・情報化推進担当) 大槻 教育部長 曾根田 総務課長
5 職務のため出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 熊澤 晃
6 その他	一般傍聴 1人

(1) 町長あいさつ

○災害について

- ・10/1 台風 16 号による大きな被害はなし。最大瞬間風速 27.4m
- ・10/7 発生した地震（震源：千葉県北西部）大磯町震度 3 による被害なし。

○新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況について

※R3. 10. 12 現在

- ・12 歳以上 1 回目 23,952 人 約 80%
- 2 回目 21,465 人 約 71%
- ・10/16-17 をもって 1 回目の集団及び個別接種終了
- ・10/18 から満 12 歳の希望者への個別接種始める。
- ・感染者 3 人 (10/1-12)

○新型コロナウイルス感染症で自宅療養をされる方への支援について

- ・申し込み 1 件（家族 3 人）あり、食糧品及び生活用品を配付。

○大磯小学校の臨時休業について

- ・大磯小学校 1 年生児童が新型コロナウイルスに感染
- ・10/7 臨時休業（学年閉鎖）
- ・10/8-11 まで臨時休業（学級閉鎖）
- ・10/11 当該学級の児童全員及び担任教諭の PCR 検査実施
- ・全員陰性、10/12 から登校再開

(2) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配付により説明は省略。

(3) 主な報告事項

① 委員長等からの報告

○議会運営委員会 鈴木（京）委員

9 月 28 日 （提出予定意見書案）

10 月 15 日 （12 月定例会日程、令和 4 年 3 月定例会会期予定、9 月定例会反省、常任委員会の審査・調査活動の推進、議会改革の検討事項）

○総務建設常任委員会 高橋委員長

10 月 1 日 協議会（「大磯町環境基本計画」の改定及びアンケート調査の実施、その他）

10 月 1 日 勉強会（大磯町の農業）

○議会だより編集委員会 玉虫委員長

10 月 6 日 （第 207 号の校正）

10 月 12 日 （第 207 号の校正）

○新庁舎建設等特別委員会 渡辺委員長

10 月 11 日 勉強会（大磯町新庁舎建設地の検討経過）

10 月 14 日 議会施設見学（二宮町議会・寒川町議会）

② 監査委員からの報告 二宮監査委員

③ その他

#### (4) 協議事項

##### ① 町議会議員と町長の同時選挙について

※陳情採択した「同日選挙について」、過去の協議経過及び埼玉県毛呂山町議会の事例を説明し、今後の協議等の進め方について、議員各位から意見を聞いた。

##### ◎主な意見

###### ○協議すべきか否か（賛否意見含む）

- ・ 常任委員会で採択されたこと、前回の検討の際「必要に応じて検討再開」としていたことから協議は必要。
- ・ 議会を解散することは重大なことだから、陳情が採決されたからやるとは言えない。
- ・ 陳情は議会解散のみを求めているわけではない。町長辞職という方法もある。
- ・ 町議から町長や県会議員を狙いやすいこの制度は良いと思う。
- ・ 陳情採択されたことと、同時選挙にするかは別問題だと考える。
- ・ 町長の辞職は考えにくい。やるとしたら議会が町長選挙に合わせて解散する方だと思う
- ・ 町長の辞職の方が、副町長がいるから仕事はスムーズに行く。議員の総辞職は、その間の対処が難しくなる。
- ・ 来年町長選だが、慌ててする決める必要はない。
- ・ 陳情の内容について、予算削減は予算精査で可能、投票率低下は町政の問題。その尻ぬぐいを同時選挙に持ってくるのはおかしい。

###### ○協議の場について

- ・ 議員全員に関わることなので、前回同様、全協で協議をしていくべき。
- ・ 議会運営委員会が、各常任委員会の採択についてどうするかを整理。
- ・ 議論の場としては全協が相応しい。議会運営委員会は、議会ルールの中でどう運営していくかを議論する場。
- ・ 議会運営委員会がたたき台を全協で出し、採決する。最終的には議案を提案し特別採決でやるだけのこと。
- ・ 議会運営委員会で、議会の解散や選挙のことを話し合うべき。
- ・ 前回は、毛呂山町議会の視察報告を含めて全協で協議した。今回もそういったことを調べて議長や議運委員長が提案するのも一つ。
- ・ 全協の場では陳情採択を受けて、意見を出し合い、後は必要と思う議員がしかるべきタイミングで議案を提案するだけのこと。
- ・ 全協の場で、進め方について丁寧に意見を聞きたいという議長の趣旨は理解できる。
- ・ 議案を出して否決は議会としておかしいと思う。全協で賛成、反対をざっくりばらんに話し決めていくのがよい。

###### ○協議の進め方

- ・ 議会運営委員会がたたき台を全協で出し、採決する。最終的には議案を提案

し特別採決でやるだけのこと。(再掲)

- ・いきなり解散議案を出すのではなく、皆で意見を出しながら認識を共有すべき。結論は早めに出すべき。
  - ・前回は、毛呂山町議会の視察報告を含めて全協で協議した。今回もそういったことを調べて議長や議運委員長が提案するのも一つ。(再掲)
  - ・全協の場では陳情採択を受けて、意見を出し合い、後は必要と思う議員がしかるべきタイミングで議案を提案するだけこと。(再掲)
  - ・「何月議会を目途に解散する」という提案が可決するかどうかの話。提案の方法が複数あるのなら、皆で話し合うべきだが。
  - ・判断する基準がないので、協議する資料は必要。
  - ・最終的には、解散決議案を議案として提出することになる。
  - ・皆の意見を聞いて、議長が進め方を検討すればよい。
  - ・前回との違いなど、改めて共通認識を持つべき。
  - ・きちんとデータ出して判断したい。
  - ・前回の経過を知らない議員もいるので、資料を調製して協議すべき。
- ※これらの意見を踏まえ、次回全協までに、正副議長、議運委員長と協議していくこととした。

② 議会報告会について

- ・議会報告会推進委員会委員長（清田副議長）から全体の構成及び日程等について説明。
- ・議員各位の役割分担について協議・決定。
- ・リハーサルのため臨時全員協議会を11/15に開催することとした。

③ 議員研修会について

※例年実施している研修会のテーマ、講師等について意見を求めた。

- ・「気候変動等環境問題」、「ICT関連」の意見あり。
- ・10月末までに意見募集することとした。

(5) 事務局からの報告

① 議会ホームページについて

- ・ホームページの改定作業中。
- ・トップページの最終案を提示。
- ・意見等があれば11/14まで。

② ハラスメント事例調査について

- ・内閣府から調査依頼あり。
- ・配付したURL回答フォームによりお願いしたい。

(6) その他

- ・鈴木たまよ議員から療養中の件について、挨拶あり。

- ・次回の議員全員協議会は、11月16日（火）午後1時30分からの予定。

